

国土交通省では毎年7月を河川愛護月間として、地域住民、市民団体と関係行政機関等による流域全体の良好な河川環境の保全・再生への取り組みを積極的に推進するとともに、国民の河川愛護意識を醸成することを目的として活動しています。その活動の一つとして、「川での思い出や川への思い」を文章にし、絵と組み合わせて描いた「絵手紙」を募集しています。

今年度、全国864点の応募作品の中から優良賞(高校生の部)に選ばれた三重県立四日市高等学校1年生 林 凜華(はやし りんか)さんに対し、表彰状を伝達しました。同校では奨励作品にも6作品が入選されています。



岩下 三重河川国道事務所長より
林さんへ表彰状を伝達



(左から)
森本先生、岩下所長、林さん、和田校長先生

優良賞(水管理・国土保全局長賞)
林 凜華(はやし りんか)さん

【林 凜華さん受賞コメント】

「家族全員が好きでよく行く揖斐川のヤナ場の思い出を夏休みに3日間かけ描きました。

絵が好きなので今回の受賞はとても嬉しく、今後の励みになります。」



奨励作品(同校1年生)



白石成哉さん



樋口遥陽さん



伊藤 海さん



山津凧夏さん



伊藤晴花さん



渡辺奈々さん